

第1学年 保護者会資料

令和7年4月16日
港区立高輪台小学校
第1学年担任

1 教育目標

学校教育目標

「心もからだも健康な子」

- すすんで学び がんばる子
- 責任を果たし 助け合う子
- 美しいものを大切にする子

第1学年 学年目標

- よく かんがえよう
- じぶんも みんなも たいせつにしよう
- いろいろなうんどうにとりくもう

2 本校重点目標と1年生の取組み

重点目標①【徳】思いやる心の育成

- 自分もみんなも大切にする、思いやりの心をもって行動する子どもを育てる。
- すすんであいさつをする子どもを育てる。

重点目標②【知】考える態度の育成

- よく聞き、よく考え、すすんで伝え合おうとする子どもを育てる。

重点目標③【体】元気な心身の育成

- 基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- いろいろな運動遊びを経験させ、体を動かす楽しさを味わわせる。

3 1年生の発達段階と接し方のポイント

(1) 体験から学びます。

- ・実際に手を動かし、体を動かして学ぶことを大切にする時期です。体験を通して学習を深めたり、興味を広げたりできるようにしていきます。
- ・算数のたし算、ひき算も生活の中で数える経験をたくさんさせることが基礎となります。楽しんで、いろいろな数を数える経験をご家庭でもしてください。

(2) 学習の基本は家庭にあります。

◎自分のことは自分です。(保護者は必ず点検をしてください。)

- ・ランドセルへの学用品の出し入れ。
- ・鉛筆を削る。
- ・連絡袋に入れたお手紙をおうちの方に渡す。
- ・衣服の着脱、たたむ、しまう等を限られた場所で素早く行う。
- ・傘の始末
- ・食事のマナーを知り、自分で決めた量を食べる。

(給食を食べる時間は20分程度です。食べる前に本人の希望で減らしたり、増やしたりします。)

◎「聞く」「話す」

- ・すべての学習の土台となるのが「聞くこと」
- ・人の話は最後まで聞く。
- ・質問したいこと、気になったことは、話を聞き終わってから質問する。
- ・自分の思っていることを言葉で伝える。

◎集団生活のルールを守ることができる。

- ・気持ちの良いあいさつ、はっきりとした返事をする。
- ・きまりを守る。
(学校では、なぜそのようなルールやきまりがあるかを1年生なりに考えて、納得できるように話していきます。)
- ・集中して取り組む(時間を決め、だらだらしない。ながら勉強をしない。)
- ・自分もみんなも大切にするために、あぶないこと・意地悪なこと・迷惑になること・わざと怠けること・失礼なことはしない。

(3) 気持ちを表す言葉を知る。

自分の気持ちが言える子どもに育てるには、大人が「それはびっくりしたね。」「うれしいね。」「心配だね。」というように気持ちを表す言葉をかけることが大切です。感じたことを言葉にすることは1年生の子どもにとってはなかなか難しいです。それを日々の会話の中で教えていくと、だんだん自分の気持ちを言葉で表現できるようになります。

(4) トラブルがあった時・・・

「わたしは何もしていないのに〇〇さんがぶった。」・・・よく聞いてみると、本人も何かトラブルの原因を作っていたなどということは、1年生の教室では、よくあることです。1年生は、人にやられたことには敏感ですが、自分がしたことにはなかなか気付くことができない、気付いたとしても自分に不都合があることは言わないという発達段階です。

何か心配なことがあれば、遠慮なくいつでも担任に知らせてください。学校では、双方の話をよく聞いて、状況を確認し、子どもと一緒に解決していきます。1年生の子どもは状況説明が思うようにいかないことが多々あります。大人の聞き方によっては、つい「うん。」と答えてしまうこともあります。子どもが言っていることがすべて正しいという判断は、しないようにしてください。

(5) 健康管理をお願いします

慣れない環境での生活は、大人でもかなり疲れるものです。1年生も、疲れはたまっています。十分な睡眠時間をとることができるよう、夜9時までに寝られるとよいです。基本的な生活習慣が整うと、学習意欲や体力、気力の向上、心の安定につながります。早寝、早起き、朝ごはんを食べるなど、健康管理をよろしくお願いいたします。

月曜日に疲れて登校することがないように、特に、この1か月は週末の過ごし方にもご配慮ください。

(6) 一緒に子どもを育てましょう

大事なことは、子どもの周りの大人、つまり保護者の方々と学校と地域とで協力して子どもたちを育てていくということです。子どもの幸せを願う気持ち、健やかな成長を思う気持ちは同じです。子どもたちをみんな温かく見守り、力を合わせて育てていきましょう。何か担任への要望などがありましたら、直接担任にお知らせください。

4 1年生の学校での生活

① 登校

・登校時間は8:10~8:20です。8:10になったら校舎内に入れます。早く着きすぎないように、家を出る時間をご配慮ください。

② 給食

- ・週末にランチョンマットや給食当番の白衣の洗濯をお願いします。白衣は、洗濯、アイロンがけをお願いします。
- ・予備のマスクをランドセルに5枚入れておいてください。忘れたときは、学校のマスクを貸し出します。次の日に新しいものをお返しくください。
- ・白衣を持ち帰ったら、マスクを使い切ったということなので、新しいマスクをランドセルに入れておいてください。

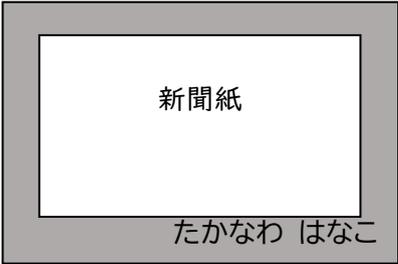
③ 忘れ物に気付いた場合

- ・登校時、家を出てから忘れ物に気付いた場合でも、家に取りに戻らないようにしてください。忘れ物をしたことに気が付いたら、朝のうちに自分から担任に申し出ることができるようになりますとよいです。対応策を一緒に考えます。
- ・放課後、学校に忘れたものがあったとしても、取りに来ません。やむを得ず取りに来る場合には、受付のノートに記録して、取りに行きます。午後5時以降は、保護者の方が一緒に来てください。

④ コロナウイルス・インフルエンザなどの伝染性の病気になった場合

- ・すぐに学校にご連絡ください。欠席ではなく出席停止の扱いになります。医師の許可を得て、登校させていただきます。
- ・「学校感染症登校連絡票」に必要事項をご家庭で記入し、ご提出してください。「学校感染症登校連絡票」は、本校のホームページからダウンロードできます。

5 学習用具について

学習用具	使用予定日	備考
おんどくの森	4月21日 (月)	記名し、家庭で保管。 音読の宿題で使用する。
さんすうの力	4月21日 (月)	記名し、学校に持ってくる。 学校で保管。宿題で持ち帰らせることもある。
図エシート	4月21日 (月)	各家庭で作成する。 ※新聞紙がない場合は、保護者会終了後に受付よりお取りください。 《作り方》 ① 新聞紙3枚を重ねて、 41cm×55cmの大きさにたたむ。 ② 新聞紙の周りを布ガムテープで ふちどる。 ③ 布ガムテープに油性ペンで 記名する。 

雑巾	5月7日 (水)	3枚(2枚記名、1枚寄付)持ってくる。 ※色・大きさの指定なし。子どもが絞りやすいよう、薄手のもの。 ※2枚には、それぞれ「つくえ」「ゆか」と大きく書き、その下に記名してください。 ・寄付の1枚は記名せずに持たせてください。水筒の水をこぼしたときなどに使わせていただきます。	<div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> つくえ 1-1 たかなわはなこ </div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 5px;"> ゆか 1-1 たかなわはなこ </div>
うたはともだち ノート2冊 けんばんハー モニカ練習帳	5月12日 (月)	記名し、学校に持ってくる。 学校で保管。	
けんばんハー モニカ	後日、購入希望調査を行います。 すでにご家庭にある場合は、それをお使いください。使用開始日については、決まり次第、お知らせします。		

6 家庭学習について

項目	頻度	保護者の方に していただくこと	確認するポイント
音読カード	毎日	保護者のサイン(シールや スタンプも可)	・口が大きく開いているか。 ・適切な声の大きさであるか。 ・すらすら読むことができているか。
ひらがなプリント	学校で学習を したとき (ほぼ毎日)	プリント裏面に組みませ、 表面の名前の下にサイン (シールやスタンプも可)	・字の形が正しいか。 ・書き順が合っているか。 ※直したほうがよい字は直させる。 ※保護者の方が書いたものをなぞってもよい。
さんすうの力	学校で学習が 終わったとき	丸付けをし、間違いは直し をさせる。	・正しい文字で書けているか。

7 1学期の主な学習予定(予定は変更することもあります)

国語	ひらがな 濁音・促音・長音・拗音の正しい使い方 助詞「は」「を」「へ」の使い方 分かりやすく話す 簡単な文を書く 物語文や説明文を読む
算数	10までの数 たし算 ひき算
生活	学校探検 あさがおの栽培 自然のものを使って遊ぶ
音楽	校歌 リズム遊び
図画工作	絵(クレパス) 工作(粘土など)
体育	体ほぐしの運動遊び 固定遊具を使った運動遊び 水遊び
国際	英語のあいさつ 数の言い方 身近なものの名前
道徳	よりよい学校生活、集団生活の充実 礼儀 正直、誠実

※国際学習は、ネイティブティーチャーと担任が2名体制で授業をします。

8 その他

【連絡帳】

担任への連絡を記入した場合は、そのページを表に折り返して、連絡袋に入れてください。（書いてあるということが分かりやすいので）朝、家を出る際に、お子さんに登校したらすぐに担任に出すようお声かけください。また、担任から連絡を書いた場合には、そのページを折り返して連絡袋に入れますので、ご確認の上、サインをお願いします。

子どもたちが学校生活に慣れるまでは、連絡帳に担任が返事を書く時間がなかなかとれないことが多いです。簡単なお返事や押印またはサインのみになったり、後日電話でお答えしたりという場合もありますので、ご承知おきください。

【筆箱の中身】

鉛筆は毎日、家で削ってきます。筆箱に鉛筆削りが付いている場合でも、学校では削りません。鉛筆は、持った時に手から出る長さのものを使用し、手から出ないほど短くなった鉛筆は新しいものに交換してください。

週に1回は、筆箱の中身を点検してください。中身が揃っていないなかったり、鉛筆をかじった跡があったり、消しゴムをちぎっていたり、筆箱自体に落書きをしている場合があります。

【水筒】

学校の水道の水、冷水器の水を飲むことができますが、水筒を持ってこることもできます。中身が漏れることがありますので、ランドセルには入れずに持たせてください。タブレット端末が貸与されると、毎日タブレット端末をランドセルに入れて持ち運びますので、水筒とタブレット端末を一緒に保管することは避けてください。

【持ち物の記名】

学校に持ってくるものや身に付けるものは、すべて記名をしてください。消しゴムのケースと本体、ランチョンマットの袋とランチョンマット、移動ポケットなど、さっきまで使っていたものでも、落とし物となると自分のものかどうかわからなくなることが1年生ではよくあります。ポケットティッシュは、油性ペンで記名した後に、上からセロテープを貼ると、こすれて名前が消えるのを防ぐことができます。